

授業の実践

① 単元名「森林のおくりもの」

② 目標

- 環境問題に関心をもって読み、読んで考えたことを積極的に話し合おうとする。(国語への関心・意欲・態度)
- 題名や文章の構成、文末表現などを手がかりにして、文章の要旨や筆者の考えを的確に読み取ることができる。(読むこと)
- 文や文章には色々な構成があることについて理解することができる。(言語事項)

③ 単元の評価規準

関	・環境問題に関心をもって読もうとしている。 ・読んで考えたことを、積極的に話し合おうとしている。
読	・題名や文章の構成、文末表現などを手がかりにして、文章の要旨や筆者の考えを的確に読み取っている。
言	・自分の考えを明確に表現するための段落の組み立て方や、論の進め方について理解しながら文章を読んでいる。

④ 単元の学習計画（7時間扱い）

次時	学習活動	考えを明確に形成し表現する指導の工夫	評価規準												
1 1	1 内容をとらえる学習活動（ワークシート①活用） 題名の工夫に注意して読み、疑問や考えたことを書く。 2 疑問や考えたことをまとめる。		○環境問題に関心をもって読もうとしている。(関) ○文章を読み、疑問や考えをもとうとしている。(読)												
2 1	1 内容をとらえる学習活動（ワークシート②活用） 筆者はなぜ「森林のおくりもの」という題を付けたのか考えよう。 2 自分の考えを交流する活動 (1) 考えを形成し表現する。 （2次第1～6時まで同様に行う） (2) 考えを交流する。 話し合いの流れ（4人グループの場合） <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>①話し手 a</td> <td>①聞き手 b c d</td> </tr> <tr> <td>1 自分の考えを説明する。</td> <td>1 友達の考えと自分の考えの相違点や、疑問点、参考になる点などを簡単にメモしながら聞く。</td> </tr> <tr> <td>2 質問に対して自分の考えを述べる。 ・聞き手の意見を聞いて、話し手から質問してもよい。</td> <td>2 話し手の考えに対して、自分の意見や感想、質問を順番に述べる。 ・友達が話し合っていることについて質問や意見がある場合は、自分の順番でなくても話し合いに参加してよい。</td> </tr> <tr> <td>②話し手 b</td> <td>②聞き手 a c d</td> </tr> <tr> <td>③話し手 c</td> <td>③聞き手 a b d</td> </tr> <tr> <td>④話し手 d</td> <td>④聞き手 a b c</td> </tr> </table> (3) 交流したことを生かして、もう一度考えを形成し表現する。	①話し手 a	①聞き手 b c d	1 自分の考えを説明する。	1 友達の考えと自分の考えの相違点や、疑問点、参考になる点などを簡単にメモしながら聞く。	2 質問に対して自分の考えを述べる。 ・聞き手の意見を聞いて、話し手から質問してもよい。	2 話し手の考えに対して、自分の意見や感想、質問を順番に述べる。 ・友達が話し合っていることについて質問や意見がある場合は、自分の順番でなくても話し合いに参加してよい。	②話し手 b	②聞き手 a c d	③話し手 c	③聞き手 a b d	④話し手 d	④聞き手 a b c	<p>(①②③は 三つの視点からの指導) 〈三つの視点〉 ①書かれている内容を基に考えが表現されている。 ②考えが自分の立場から表現されている。 ③考えが筋道を立てて表現されている。</p> <p>考えの形成→表現</p> <p>○考えの形成メモを活用させる。 ①②</p> <p>○考えとそれを支える理由に分けて、考えを形成し表現させる。 ①②③</p>	○自分の考えを積極的に話し合おうとしている。(関) ○文章を読み取り、題名に込められた意味を考えている。(読)
①話し手 a	①聞き手 b c d														
1 自分の考えを説明する。	1 友達の考えと自分の考えの相違点や、疑問点、参考になる点などを簡単にメモしながら聞く。														
2 質問に対して自分の考えを述べる。 ・聞き手の意見を聞いて、話し手から質問してもよい。	2 話し手の考えに対して、自分の意見や感想、質問を順番に述べる。 ・友達が話し合っていることについて質問や意見がある場合は、自分の順番でなくても話し合いに参加してよい。														
②話し手 b	②聞き手 a c d														
③話し手 c	③聞き手 a b d														
④話し手 d	④聞き手 a b c														
2 2	1 内容をとらえる学習活動（ワークシート③活用） 日本人の木のくらしをヨーロッパの場合とくらべて考えよう。 2 「木のくらし」について日本とヨーロッパを比較しながら整理する。 発問 日本とヨーロッパを比べて説明しているのはなぜだろう。 3 自分の考えを交流する学習活動（ワークシート④活用）	○考えの相違点・疑問点をメモさせ、意見交流をしやすいとする。 ○グループの構成は4～5人とし、各グループに学習リーダーとなる児童を配置する。 ○今までの学習や実態調査を基に、グループ全体の習熟度に偏りがないよう、意図的にメンバーを配置し、グループを構成する。	○三つの視点に照らし、個々の実態に即して指導を行う。 ①②③	○自分の考えを積極的に話し合おうとしている。(関) ○対比されて書かれている事柄を理解し、日本の木のくらしを読み取っている。(読) ○自分の考えを明確に表現するための論の進め方について、理解しながら読んでいる。(言)											
3 3	1 内容をとらえる学習活動（ワークシート⑤活用） 木材の性質や使われ方をまとめよう。 2 木材の使われ方を、性質と使われ方に分けて読み取り、整理する。 発問 たくさんの木材の性質や使われ方を書いているのはなぜだろう。 3 自分の考えを交流する学習活動（ワークシート⑥活用）	○話し合いヒントカードを活用させ、意見交流を活発にする。	○新たな考えの形成に生かすために、考えの相違点・疑問点を、簡単にメモさせる。	○自分の考えを積極的に話し合おうとしている。(関) ○それぞれの木材について、性質と、その性質を生かした使われ方を読み取っている。(読)											
4 4	1 内容をとらえる学習活動（ワークシート⑦活用） 木が木材になっても生きていたり木材以外の使われ方を読み取ろう。 2 「長生きしている証拠・長生きしている例」、木材以外の使われ方を読み取り、整理し、全体で確認する。 発問 筆者になつたつもりで、「木材と、紙と、火と。」に続く森林のおくりものを考えてみよう。 3 自分の考えを交流する学習活動（ワークシート⑧活用）		交流を生かした 考えの形成・表現	○自分の考えを積極的に話し合おうとしている。(関) ○木が切られても生きていたり、木材そのものの以外の用途について読み取っている。(読)											
5 5	1 内容をとらえる学習活動（ワークシート⑨活用） 森林の別のおくりものって何だろう。 2 森林の別のおくりものを読み取り、整理し、全体で確認する。 発問 筆者が問の文を使って書いているのはなぜだろう。 3 自分の考えを交流する学習活動（ワークシート⑩活用）		○考えとそれを支える理由に分けて、考えを形成し表現させる。 ①②③	○自分の考えを積極的に話し合おうとしている。(関) ○森林の別のおくりものとはどんなものか、読み取っている。(読) ○自分の考えを明確に表現するための段落の組み立て方や論の進め方について、理解しながら読んでいる。(言)											
6 6	1 内容をとらえる学習活動（ワークシート⑪活用） 筆者の考えをまとめ、その考えに対する自分の考えを200文字位でまとめよう。 2 筆者の考えを100文字程度でまとめ、確認する。 3 自分の考えを交流する学習活動		○三つの視点に照らし、個々の実態に即して指導を行う。 ①②③	○自分の考えを積極的に話し合おうとしている。(関) ○文末表現に注意しながら、筆者の考えを読み取っている。(読)											

⑤ 本時の学習

ア 目標

- ・ 対比されて書かれている事柄を理解し、日本の「木のくらし」を読み取ることができる。
- ・ 筆者が、考えを明確に表現するために、工夫した書き方の意図について考え、三つの視点（①書かれている内容を基に考えが表現されている・②考えが自分の立場から表現されている・③考えが筋道を立てて表現されている）を踏まえて、自分の考えを明確にすることができる。

イ 準備・資料 ワークシート③④ 内容比較用短冊カード 話し合いヒントカード 日本とヨーロッパの比較ヒント用教材文
学習カード

ウ 展開

学習活動・内容	教師の支援・評価												
<p>1 本時の課題をつかむ。 日本人の「木のくらし」を、ヨーロッパの場合と比べて考えよう。</p> <p>2 日本人と「木のくらし」を読む。</p> <p>3 日本人と「木のくらし」について、ヨーロッパのくらしと比較して、読み取る。 (1) 日本とヨーロッパを比較した書き方をとらえる。 (2) 日本とヨーロッパのくらしをワークシートにまとめる。 (3) 全体で確認する。</p> <p>4 筆者がなぜ日本とヨーロッパを比較しながら説明しているのか、自分の考えをまとめ、考えを交流する。 (1) 筆者が、なぜ日本とヨーロッパを比較しながら説明しているのかを考え、ワークシートに書く。 ① 自分の考え作りメモに、考えにつながる事柄を書き出す。 ② メモの事柄に順番を付け、文章の組み立てを考える。 ③ 考えと理由とに分けて書く。 ④ 自分の考えが三つのポイントを踏まえて書かれているか、チェック欄で自己評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本人の「木のくらし」を読み取って、なぜ筆者が日本とヨーロッパを比較しながら説明しているのかを考える授業であることと、三つの視点から自分の考えを書き、考えを交流することで、自分の考えを広げたり深めたりする学習であることを確認する。 ・ 日本とヨーロッパをくらべて説明しているところに、線を引きながら範読を聞くよう助言する。 ◎文章の中で、日本とヨーロッパを照応しながら説明している段落がおさえられるよう助言する。 ・ 筆者の書き方の意図を考えることにつなげるために、日本とヨーロッパのくらしを短冊カードを使って照応し、全体で確認する。 ☆対比されて書かれている事柄を理解し、文章の内容を的確に読み取ることができたか。(ワークシート) ・ ヨーロッパのくらしの表現をのぞいた文章と、教科書の文章を比較させ、筆者の表現の工夫がとらえられるよう支援する。 ・ 自分の考えの形成につながる事柄は、必ずメモをさせ、表現する際に役立たせる。 ◎考えとそれを支える理由が明確にならない児童には、考えの形成メモから思考の過程をたどりながら支援する。 ・ 三つの視点を見ることが踏まえやすいように、「①書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。」「②考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどをに入れて書けたか。」「③分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。」の三つにまとめ、児童に意識させる。 ・ 考えが書けたら、三つの視点でチェックさせ、自己評価させる。 ◎机間巡視をしながら、書かれた考えを三つの視点に照らして実態を把握し、指導をしていく。 ☆筆者の書き方の意図について考え、三つの視点を踏まえて考えを書くことができたか。(ワークシート) ・ 意見交流を活発にするために、話し合いヒントカードを活用させる。 ・ 友達の考えを聞き、新たな気づきやよさを、ワークシートにメモさせ、新たな考えの形成に役立たせる。 ・ 友達の考えを聞き、疑問に思ったことを質問させることで、考えの妥当性についても吟味していく 												
<p>(2) 自分の考えを交流し合う。 話し合いの流れ【4人(abcd)グループの場合】</p> <table border="1" data-bbox="150 1347 846 1660"> <thead> <tr> <th data-bbox="150 1347 382 1380">①話し手 a</th> <th data-bbox="382 1347 846 1380">①聞き手 b c d</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="150 1380 382 1462">1 自分の考えを説明する。</td> <td data-bbox="382 1380 846 1462">1 友達の考えと自分の考えの相違点や、疑問点、参考になる点などを簡単にメモしながら聞く。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="150 1462 382 1586">2 質問に対して自分の考えを述べる。 ・ 聞き手の意見を聞いて、話し手から質問してもよい。</td> <td data-bbox="382 1462 846 1586">2 話し手の考えに対して、自分の意見や感想、質問を順番に述べる。 ・ 友達が話し合っていることについて、質問や意見がある場合は、自分の順番でなくても話し合いに参加してよい。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="150 1586 382 1618">②話し手 b</td> <td data-bbox="382 1586 846 1618">②聞き手 a c d</td> </tr> <tr> <td data-bbox="150 1618 382 1651">③話し手 c</td> <td data-bbox="382 1618 846 1651">③聞き手 a b d</td> </tr> <tr> <td data-bbox="150 1651 382 1684">④話し手 d</td> <td data-bbox="382 1651 846 1684">④聞き手 a b c</td> </tr> </tbody> </table>	①話し手 a	①聞き手 b c d	1 自分の考えを説明する。	1 友達の考えと自分の考えの相違点や、疑問点、参考になる点などを簡単にメモしながら聞く。	2 質問に対して自分の考えを述べる。 ・ 聞き手の意見を聞いて、話し手から質問してもよい。	2 話し手の考えに対して、自分の意見や感想、質問を順番に述べる。 ・ 友達が話し合っていることについて、質問や意見がある場合は、自分の順番でなくても話し合いに参加してよい。	②話し手 b	②聞き手 a c d	③話し手 c	③聞き手 a b d	④話し手 d	④聞き手 a b c	
①話し手 a	①聞き手 b c d												
1 自分の考えを説明する。	1 友達の考えと自分の考えの相違点や、疑問点、参考になる点などを簡単にメモしながら聞く。												
2 質問に対して自分の考えを述べる。 ・ 聞き手の意見を聞いて、話し手から質問してもよい。	2 話し手の考えに対して、自分の意見や感想、質問を順番に述べる。 ・ 友達が話し合っていることについて、質問や意見がある場合は、自分の順番でなくても話し合いに参加してよい。												
②話し手 b	②聞き手 a c d												
③話し手 c	③聞き手 a b d												
④話し手 d	④聞き手 a b c												
<p>5 交流活動を生かして、自分の考えをもう一度まとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流活動を生かして、自分の考えを形成するよう助言する。 ・ 自分の考えを明確にする際には、三つの視点を踏まえて書くよう助言していく。 ・ 考えが書けたら、三つの視点でチェックさせ、自己評価させる。 ☆交流を生かして、筆者の書き方の意図について考えるとともに、三つの視点を踏まえて自分の考えを明確にすることができたか。(話し合い・ワークシート) ・ 友達の学習プロセスや交流活動について、よかったところや感想を記入させ、次の学習に生かせるようにしていく。 												
<p>6 本時のまとめをする。 (1) 学習を振り返り、学習カードに記入する。 (2) 次時の学習課題を確認する。</p>													

◎個への対応 ☆評価の観点

「森林のおくりもの」学習プリント①

五年 組 番 名前

◎題名の工夫に注意して読み、疑問や考えたことを書こう。

◎「森林のおくりもの」を読んで考えた、疑問や考えたことを書こう。

読みながら出てきた疑問や考えを、たくさんメモしておこう。

友達の考えからなるほど！

(発見)

これはどうなのかな？ (疑問)

と、思ったことをできるだけたくさんメモしておいて、新しい考えに生かそう。
(簡単にね)

◎発表を聞いて、新しく出てきた疑問や、考えを書いておこう。

これが大切！
読む人が分かりやすいように書くことが大切

これが大切 チラクラん

□ポイント①

書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。

□ポイント②

考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどを入れて書けたか。
(赤で線を引いてみよう)

□ポイント③

分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。

「森林のおくりもの」学習プリント②

五年 組 番 名前

◎筆者はなぜ「森林のおくりもの」という題を付けたのか考えよう。

<p>○自分の考え作りメモ</p>	<p>考え</p>	<p>理由</p>
<p>●交流メモ</p>		
<p>◎考えを交流して、もう一度自分の考えをまとめてみよう。 ○自分の考え作りメモ</p>	<p>考え</p>	<p>理由</p>

これが大切 チェックらん

□ポイント①

書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。

□ポイント②

考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどをに入れて書けたか。

□ポイント③

分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。
(赤で線を引いてみよう)

これが大切 チェックらん

□ポイント①

書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。

□ポイント②

考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどをに入れて書けたか。

□ポイント③

分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。
(赤で線を引いてみよう)

「森林のおくりもの」学習プリント③

五年 組 番 名前

日本人の「木のくらし」を、ヨーロッパの場合と比べて考えよう。

日本のくらし	
ヨーロッパのくらし	

⇐ ⇐

日本のくらしは	ヨーロッパのくらしは
---------	------------

「森林のおくりもの」学習プリント④

五年 組 番 名前

◎日本とヨーロッパをくらべて説明しているのはなぜだろう。

○自分の考え作りメモ

●交流メモ

◎考えを交流して、もう一度自分の考えをまとめてみよう。
○自分の考え作りメモ

考え

理由

これが大切 チェックらん

□ポイント①

書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。

□ポイント②

考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどをに入れて書けたか。

□ポイント③

分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。
(赤で線を引いてみよう)

考え

理由

これが大切 チェックらん

□ポイント①

書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。

□ポイント②

考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどをに入れて書けたか。

□ポイント③

分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。
(赤で線を引いてみよう)

「森林のおくりもの」学習プリント⑤

五年 組 番 名前

木材の性質や使われ方をまとめよう。

① 木材の名前と性質、使われ方をまとめてみよう。

② 性質と使われ方を、線で結んでみよう。

木材の名前	性質	使われ方

「森林のおくりもの」学習プリント⑥

五年 組 番 名前

◎たくさんさんの木材の性質や使われ方を書いているのはなぜだろう。

○自分の考え作りメモ

●交流メモ

◎考えを交流して、もう一度自分の考えをまとめてみよう。
○自分の考え作りメモ

考え

理由

これが大切 チェックらん

□ポイント①

書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。

□ポイント②

考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどをに入れて書けたか。

(赤で線を引いてみよう)

□ポイント③

分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。

考え

理由

これが大切 チェックらん

□ポイント①

書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。

□ポイント②

考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどをに入れて書けたか。

(赤で線を引いてみよう)

□ポイント③

分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。

「森林のおくりもの」学習プリント⑦

五年 組 番 名前

木が木材になっても生きていたりことや、木材以外の使用方を
読み取ろう。

① 木が生きている証拠と長生きしている例をまとめよう。

生きている証拠

長生きしている例

② 紙と火の使用方をまとめてみよう。

紙の使用方

火の使用方

「森林のおくりもの」学習プリント⑧

五年 組 番 名前

◎筆者になったつもりで「木材と、紙と、火と。」に続く森林のおくりものを考えてみよう。

○自分の考え作りメモ

●交流メモ

◎考えを交流して、もう一度自分の考えをまとめてみよう。
○自分の考え作りメモ

考え(入る言葉)

考え(入る言葉)

理由(その言葉を選んだ理由)

理由(その言葉を選んだ理由)

これが大切 チラクラん

□ポイント①

書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。

□ポイント②

考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどをに入れて書けたか。

□ポイント③

(赤で線を引いてみよう)
分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。

これが大切 チラクラん

□ポイント①

書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。

□ポイント②

考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどをに入れて書けたか。

□ポイント③

(赤で線を引いてみよう)
分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。

「森林のおくりもの」学習プリント⑨

五年 組 番 名前

森林の別のおくりものってなんだろう。

別のおくりもの①

森林の、どのような働きからおくられるのだろう。

別のおくりもの②

森林の、どのような働きからおくられるのだろう。

別のおくりもの

別のおくりもの③

森林の、どのような働きからおくられるのだろう。

◎筆者が「」ででしょうか。「」ますか。」と問いの文を使って書いているのはなぜだろう。

○自分の考え作りメモ

●交流メモ

◎考えを交流して、もう一度自分の考えをまとめてみよう。
○自分の考え作りメモ

考え

考え

理由

理由

これが大切 チラクラん

□ポイント①

書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。

□ポイント②

考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどをに入れて書けたか。

□ポイント③

分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。

これが大切 チラクラん

□ポイント①

書かれている内容に対して自分がどのように考えているのかが、はっきり分かるように書けたか。

□ポイント②

考えの理由には、自分が分かっていることや知っていること、自分が体験したことなどをに入れて書けたか。

□ポイント③

分かりやすいように、文章の組み立てを考えて書けたか。

「森林のおくりもの」学習プリント⑪

五年 組 番 名前

筆者の考えをまとめ、その考えに対して、自分はどうのように考えるかを二〇〇字位でまとめよう。

①筆者の考えを、一〇〇字位でまとめよう。

②自分の考えを二〇〇字位でまとめよう。

①筆者の考えに対して自分はどうか考えるのかを、はっきりさせよう。

交流メモ

②自分がどうしてそう考えるのかを、自分が分かっていること、知っていることを入れて、読む人が分かりやすいように書こう。

◎ 交流したことを生かして、自分の考えを二〇〇字位でまとめよう。
